

としょかん つうしん

通巻100号

(平成30年4月)

編集・発行 印西市立大森図書館

図書館ホームページ

<http://www.library.city.inzai.lg.jp/>

～これからの催し～

こどもの読書週間記念事業



2001年12月に「子どもの読書活動推進法」が施行され、4月23日は「子ども読書の日」と定められました。また、4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」とされています。

幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、ものごとを正しく判断する力をつけておくことは、子どもたちにとって大切なことです。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。

印西市の図書館では「こどもの読書週間」を記念してイベントを開催します。

児童特別展示 <大森図書館>

テーマ：「絵本屋さん大賞」の本あつめました。

雑誌MOEより、全国の絵本屋さんを選んだおすすめの本を展示します。

どんなおはなしが待っているかな。

【期間】4月1日(日)～5月10日(木)

【場所】児童展示コーナー

図書館検定 <小倉台図書館>

答えはぜんぶ「本」の中！検定問題に答えて合格シールをもらおう！！

【期間】4月20日(金)～5月11日(金)

【対象】小学校6年生まで

図書館クイズ <小林図書館>

図書館の本を使って答えるクイズを出します。問題はくじびきで決まります。第5ステージをクリアすると、すてきな記念品をプレゼント！みなさんの参加をお待ちしています。

【期間】4月20日(金)～5月11日(金)

【対象】小学校1～6年生

図書館クイズ <そうふけ図書館>

～本を読んでクイズに答えてみよう～
今年も、図書館クイズを行います。

問題は期間中そうふけ図書館にあります。クイズに参加して、参加賞をゲットしよう。

【期間】4月20日(金)～5月11日(金)

【対象】小学校1～6年生

ブックリサイクル <本埜図書館>

除籍した図書・寄贈本などのリサイクル（無料配布）を行います。たくさんのご来場をお待ちしております。

※冊数・種類に限りがございます。なくなり次第終了となります。

【日時】5月12日（土）9時～17時
5月13日（日）9時～15時

【場所】本埜図書館入口付近

【問合せ】本埜図書館（TEL 97-3210）

～たのしかったよ！行事報告～

本の福袋

大森図書館

12月16日（土）～12月27日（水）

前回、年始に行った「本の福袋」ですが、今回は時期を早め12月に実施しました。

4種類のテーマで78袋用意した福袋は、初日で約半分がなくなり、児童向けは終了してしまうなど、皆それぞれ“思いがけない本との出会い”を楽しんでいただけたようです。



ほんのおみくじ

1月5日（金）～1月8日（月・祝）

小学生以下の子どもたちを対象に、図書館おすすめの絵本や児童書の貸出を行いました。おみくじに書かれた本を借り、大吉を引いた子には手作りのペープサートなどをプレゼントしました。80名近くの子もたちが、新春の本との出会いを楽しんでくれたようです。



ブックリサイクル

印旛図書館 1月20日（土）

今年で6回目となった印旛図書館のブックリサイクル。事前の問い合わせも多く、当日は開始時間前に30名以上の方が並んで待ってくださるなど、皆様からの期待の大きさを感じました。今回は1日のみの開催となりましたが、天候にも恵まれ、大人から子どもまで多くの方々にご来場いただき、1,178冊の資料を提供することができました。





一般向け講座

「自分と向き合う整理収納術」

大森図書館

2月25日(日)

「お片づけトレーナー」として活躍されている渡邊眞理さんを講師にお招きし、収納についての講座を行いました。右脳と左脳、どちらをよく使うか、自分の脳タイプを知ること、収納する方法が変わってくるなど、役立つ情報をいっぱいお話ししていただきました。

おはなし会スペシャル

そうふけ図書館 3月10日(土)

まだ、寒さが続く中、たくさんの方が参加してくれました。大がかりな「人形劇」や「パネルシアター」など、普段はあまり見られない出し物に子どもたちも大興奮。最後は、劇に登場したお人形と握手。子どもたちはみんな「楽しかった。」と喜んでくれました。



～図書館員のおすすめ本～

「アティカス、冒険と人生をくれた犬」

トム・ライアン/著 金原 瑞人・井上 里/訳 集英社インターナショナル

(記号：936ラ)

—あなたはペットに友情や敬意を感じたことがありますか？—

著者トムは、アメリカ東部ニューベリーポートで地方新聞を発行するメタボな独身中年男です。アティカスは、生後2か月でリーダーから譲り受けた雄のミニチュア・シュナウザーです。トムは、町の人気者となったアティカスと共に充実した日々を過ごしつつも、漠然とした物足りなさを感じていました。

およそ2年後、兄に誘われた登山をきっかけに、トムとアティカスの人生は一変します。山登りに魅了され、4千フィート(約1,200m)以上の山々を夏の1シーズンで48峰、そして気温-30℃にもなる冬山も81峰登頂し、互いに信頼する最高のパディとなります。しかし、冬山から帰ったアティカスの様子がおかしく……

仔犬の頃のアティカスもとてもキュートに描かれ、時に笑い、時に涙する感動のノンフィクションです。冒頭のアティカスの写真も必見！犬が好きの方、山を愛する方はもちろん、全ての方々におすすめしたい一冊です。



毎月の展示

図書館では、毎月テーマにそった資料の展示を全館で行っています。展示の内容は季節感あふれるものから、時事的・社会的テーマ、作家特集やテーマ別文学特集など、多岐にわたっています。ぜひご覧ください。

今回は **〈本埜図書館〉** をピックアップ!!

4月

テーマ

「懐かしいあの頃」

4月29日は「昭和の日」。古き良きあの頃を思い出す本をいろいろ集めてみました。懐かしさの中にか何か新しい発見があるかも知れませんね。



5月

テーマ

「やってみよう! ガーデニング」

5月4日は「みどりの日」。お庭やベランダに憩いの場を作ってみませんか。今月は簡単にできるガーデニングの本を展示します。

図書館からのお願い

ご住所やお電話番号が変わりましたら図書館へお知らせください。

変更手続きが必要です。図書館カードと新しい住所が確認できるものをお持ちの上、お近くの図書館へお申し出ください。

※印西市、または隣接市町村（我孫子市・柏市・佐倉市・白井市・成田市・八千代市・栄町・酒々井町）以外に転出される方は図書館カードが使えなくなります。未返却資料がないかどうか確認をお願いします。（電話でも対応いたします）

春は引越しの季節です



～編集後記 祝・通巻100号～

印西市立図書館は平成6年10月1日に印西町立図書館として開館。当初大森1館だった図書館は小林、そうふけ、小倉台が増えて4館となり、平成22年の印旛村、本埜村との合併を機に現在の6館体制となりました。開館後から発行してきた図書館報「やどかり」は平成11年に「としょかんつうしん」へと名称を変更しましたが、図書館と共に24年間歩み続け、今号で通巻100号を迎えることができました。私は83号から編集に携わって約3年たちました。パソコンの扱いには慣れてきましたが、文章を作ることや言葉で表現することにはなかなか慣れず日々悪戦苦闘しています…。今後も図書館から様々な情報を発信していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。（T）

記念すべき図書館報 第1号



図書館についてのお問い合わせは、下記のもよりの図書館までどうぞ。

大森図書館・・・42-8686
そうふけ図書館・・・45-2566
印旛図書館・・・80-3850

小林図書館・・・97-0005
小倉台図書館・・・47-5511
本埜図書館・・・97-3210